家庭用 保証書付

ガスコンロ
取扱説明書

品　名
RN-201ES 機器コード…11-080-01-00375
RN-201FS 機器コード…11-080-01-00507

型式の呼び	RTS-1NDA

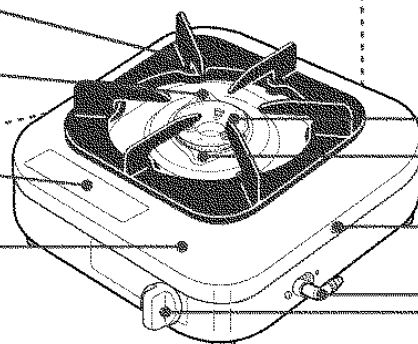
よく読んで安全に正しくお使いください。

ご愛用の皆様へ

このたびはガスコンロをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ●ご使用の前にこの取扱説明書を最初から最後までよくお読みいただき安全に正しくお使いください。
- ●この取扱説明書は裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- ●この製品は家庭用です。業務用のような使いかたをされますと著しく寿命が縮まります。
- ●この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにて再購入してください。

もくじ

各部のなまえ

安全上のご注意 必ずお守りください

〈安全に正しくお使いいただくために〉

この取扱説明書および製品には、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくための重要な説明がしてあります。

●以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵表示について次のような意味があります。

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

換気必要

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

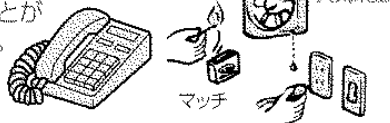
火気禁止

接触禁止

分解禁止

⚠危険

■ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの入・切、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

■ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する

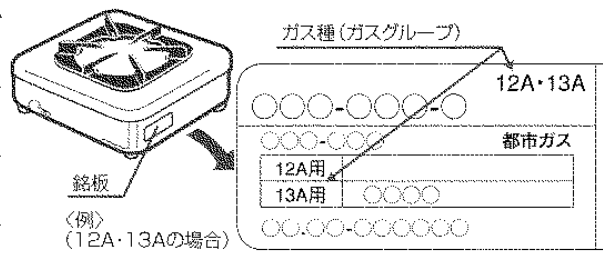
①すぐに使用を中止しガス栓を閉める。(ガス栓つまみのないガスコンセント接続の場合は、ガスコンセントからソケットをはずす)
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③もよりのガス事業者(東京ガス)に連絡する。

ガス栓を閉める(ガスコンセントからソケットをはずす)

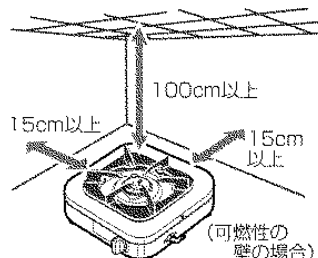
⚠警告

■供給ガスと銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)が合っていることを確認する

供給ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。供給ガスがわからない場合はお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスに問い合わせてください。転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

〈例〉
(12A・13Aの場合)

■設置するときは可燃物との距離を確実に離す

距離が近いと火災の原因になります。(火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください。)可燃物との距離が守れない場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。

また表面がステンレスやタイルでも壁の内部が可燃性の場合は必ず防熱板を取り付けてください。

■設置後機器の周囲を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒のおそれがあります。
また、火災の原因になります。

分解禁止

■機器の上や周囲にはペットボトル、調理油、スプレー缶、カセットコンロ用ボンベなど燃えやすいものを置かない また機器本体の下に新聞紙やビニールシートなどの燃えやすいものを敷かない また電源コードを通さない

熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発したり火災の原因になります。

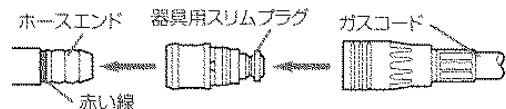
■機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用しない

引火して火災の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

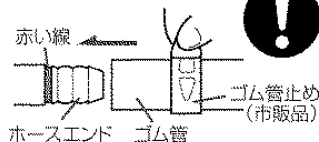
⚠警告

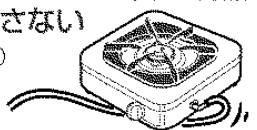
■ガスコードを使用する場合は、器具用スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って接続する

「ガスコードなどでコンセント接続する場合」を参照してください。間違った接続はガス漏れの原因になります。

■ゴム管の継ぎたしや二又分岐はしない

ガス漏れの原因になります。

■ガス用ゴム管（ソフトコード）は赤い線まで差し込んでゴム管止めでしっかりと止める

しっかりと止めないとガス漏れの原因になります。

■ガス用ゴム管（ソフトコード）、ガスコードは、高温部に触れたり、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短くして使用する　また、ガス用ゴム管（ソフトコード）、ガスコードは機器の下を通したり、炎に近づけない　また、他の機器で加熱されるような所にも通さない

使用時は周囲が高温になりゴム管がとけてガス漏れの原因となります。

■ガス接続口に汚れやゴミがないようにする

ガス漏れの原因になります。

■火がついたまま持ち運ばない

火災、やけどの原因となります。

■使用後は消火を確認しガス栓を閉める

消し忘れによる火災の原因になります。機器から離れるときは必ず消火を確かめてください。

①消火　②ガス栓を閉める（ガスコンセントからソケットをはずす）

■揚げもの調理には使用しない

調理油の温度が高くなり発火するおそれがあります。

■地震、火災、または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉める（つまみのないガスコンセントの場合は、ガスコンセントからソケットをはずす）

「故障かな?と思ったら」に従い処置をする。

①消火　②ガス栓を閉める（ガスコンセントからソケットをはずす）

■火をつけたまま離れたり、外出、就寝をしない

調理中のものが異常過熱し火災の原因になります。特に天ぷら、揚げものをしているときは、その場を離れないでください。離れるときは必ず消火してください。

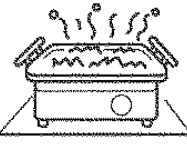
■ガス用ゴム管（ソフトコード）を使用する場合は検査合格マークまたはJISマークの入っているものを使用し、ひび割れたゴム管、古いゴム管は使用しない

ガス用ゴム管以外は耐久性に欠けガス漏れの原因になります。ビニール管は絶対に使用しないでください。またガス用ゴム管はときどき点検して古くなった場合は取り替えてください。

■コンロをおおうような大きな鉄板やなべは使わない

一酸化炭素中毒のおそれがあります。

■アルミはく製しる受け、省エネごとくなどの補助具は使わない

一酸化炭素中毒や機器の異常過熱のおそれがあります。

■焼き網は使用しない

トッププレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。

■石焼いもつぼは使用しない

機器の異常過熱による機器損傷の原因になります。

■ガスコードの長さが合わない為に高温部に触れたり、機器の下を通したり、機器に触れたりする場合はガスコードを使用しない

ガスコードが過熱され、ガス漏れの原因になります。

⚠注意

■使用中、使用直後は器具栓つまみ以外は触れない

やけどをすることがあります。とくに幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。

■コンロ使用中、使用直後しばらくはトッププレートに触れない

高温になっていますのでやけどをする原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

■点火操作時や使用中はバーナー付近に顔を近づけ過ぎない
炎や熱で顔をやけどする恐れがあります。

■衣類などの乾燥や練炭の火起しなど調理以外の用途には使用しない
衣類が落下し火災や過熱・異常燃焼による機器焼損の原因になります。

■点火操作をしても点火しない場合は器具栓つまみを消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする
すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して、衣服に燃え移ったり、やけどをする恐れがあります。

■バーナーキャップを水洗いしたときは水気をじゅうぶん切ってからセットする
炎口が詰まったまま使用すると異常燃焼の原因になります。

■点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う
手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。

■ごとくをはずしてなべなどを直接コンロに置いて使用しない
不完全燃焼や機器焼損の原因になります。

■機器を水につけたり、水をかけたりしない
不完全燃焼・故障の恐れがあります。

■棚の下など落下物の危険のある所に機器を設置しない
機器の上に落ちた物が燃えて、火災の原因になります。

■使用中は手や衣類を炎、バーナー付近に近づけない
袖やエプロンなど衣類に着火したり、熱によるやけどのおそれがあります。なべを動かすときは注意してください。

■やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する
火力が強いとやかんやなべなどの取っ手が焼損したり、手に触れるとやけどをする原因になります。

■使用中は換気をする
使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど換気をしてください。換気をしないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒の恐れがあります。
換気必要
注：ただし、屋内設置で自然排気式給湯器およびふろがまを使用している場合は換気扇を回さず窓などをあけて換気してください。排気ガスが逆流することがあります。

■水平で安定性のよい丈夫な台の上に設置する
不安定な所や傾いた所に設置すると機器が傾いてやけどやけがの恐れがあります。

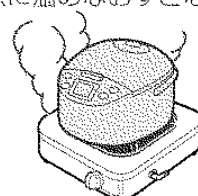
■強い風の吹き込むところには設置しない
点火不良や機器内部の焼損、安全装置が正しく作動しないなどの原因になります。

■照明器具など樹脂製品の下へ設置しない
照明器具のかさなどが変形・変色することがあります。

■幼い子供には触れさせない
やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。

■トッププレート・バーナーキャップは正しくセットする
バーナーの炎がトッププレートのしる受け部の下にもぐり込むなど火災や機器焼損の原因になります。

お願い

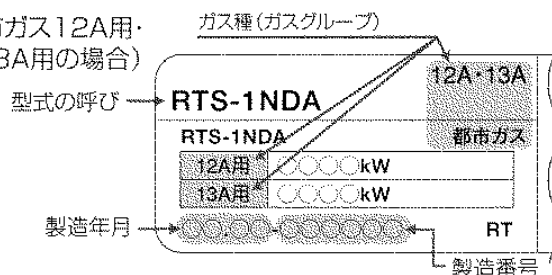
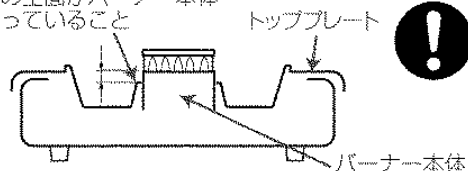
・なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。不安定な状態で使わないでください。中華なべなど底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理してください。
・煮こぼれをさせると機器を早くいためますので、煮こぼれをさせた場合は機器がさめてからできる限り早くふきとってください。
・みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温めてください。強火で急に温めなおすとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛びちったり、なべがはねあがってひっくりかえることがあります。特に、だし入り豆みそ（赤みそなど）に注意してください。
・炎の熱や、煮こぼれなどによりバーナー本体やしる受け部（ステンレス製）が変色することがありますが、使用上問題ありません。
・トッププレートの上で、IHジャー炊飯器、卓上型IHクッキングヒーターなど電磁誘導加熱の調理機器を使わない。磁力線により本製品が故障する原因となります。

機器の設置

●設置前の準備と確認

- 型式の呼び、ガス種、製造年月は機器背面の銘板に表示してあります。
- 機器の銘板のガス種（ガスグループ）と使用ガスが合っているか確認します。
- 輸送のため各部分にあて紙や包装部材がありますので全部取り除いてください。
- トップブレートのしる受け部の上面が、**バーナー本体より下**になっていることを確認してください。

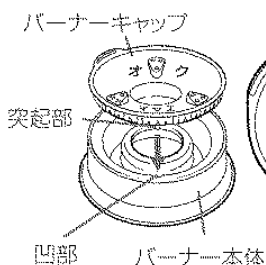
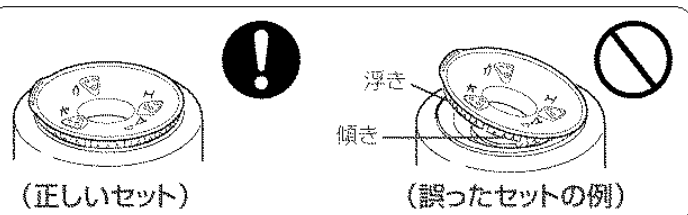
（例:都市ガス12A用・13A用の場合）

しる受け部の上面がバーナー本体より下になっていること

トップブレート

バーナー本体

●部品の取り付け

●バーナーキャップ

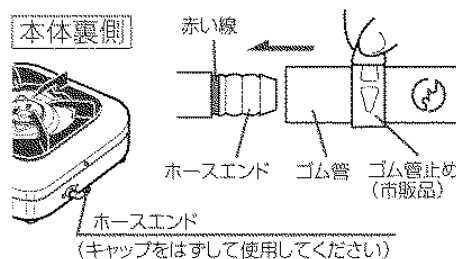
「マ▼エ」刻印を手前にしてバーナーキャップの突起物をバーナー本体の凹部に正しくはめ込み、必ず正常に燃焼していることを確認してください。

※バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていると点火不良や炎が不ぞろいになったり異常燃焼などが起こる場合もあります。

お願い バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり、変形して炎が不ぞろいになった場合は、交換が必要ですので、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」へご相談ください。

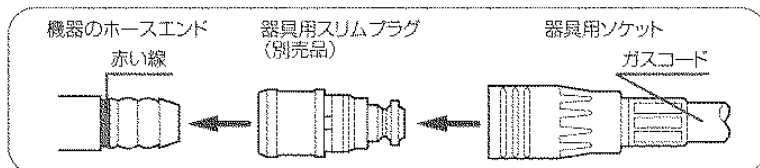
●ゴム管（ソフトコード）の接続

- ガス用ゴム管〈ソフトコード〉（内径9.5㎜φ・JISマーク入り）を用い、折れたり、ねじれたりしないようにしてガス栓と機器のホースエンドとを接続します。（2m以下で適当にゆとりをもたせる。）このときゴム管は赤い線までしっかりと差し込み、ゴム管止めで固定してください。また機器に触れないようにして接続します。
  ※ガス用ゴム管〈ソフトコード〉を接続する前に必ずホースエンドキャップをはずしてください。
- ガス栓を開け、接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める。

本体裏側

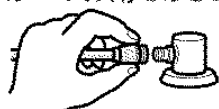
赤い線　ホースエンド　ゴム管　ゴム管止め（市販品）

ホースエンド（キャップをはずして使用してください）

●ガスコードなどでコンセント接続する場合

●ガス機器側の接続　機器のホースエンドをコンセント化してガスコードでコンセント接続する場合

左図のように、まず別売の器具用スリムプラグを梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明に従って機器のホースエンドに取り付け、次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに"カチッ"と音がするまで押し込みます。

●ガス栓側の接続　（ガス栓がガステーブル用であることを確認してください。）

①ガス栓を開けるとき
コンセント継手を"カチッ"と音がするまで確実に差し込む

●コンセント継手を差し込むとガス栓が開きます。

②ガス栓を閉めるとき
コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

●コンセント継手がはずれるとガス栓が閉まります。

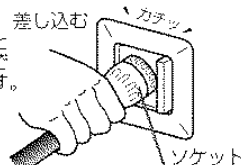
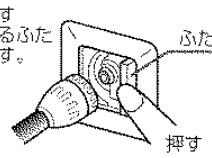
お願い ガスコード接続する場合は、ガス栓側がカチットプラグになっていないと接続できません。従来のガス栓でご使用する場合は、別売のホースガス栓用プラグが必要です。
機器を接続するガス栓は、必ずガステーブルコンロ用をご使用ください。

●ガスコンセントについて

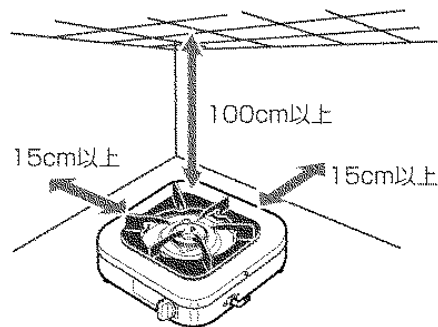
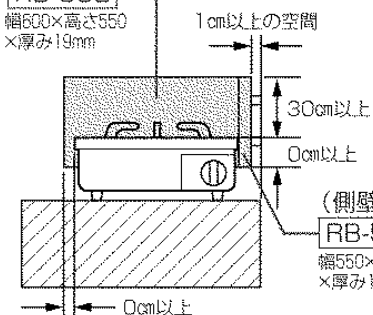
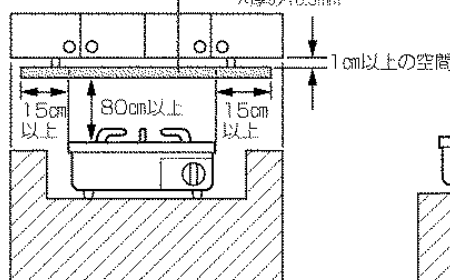
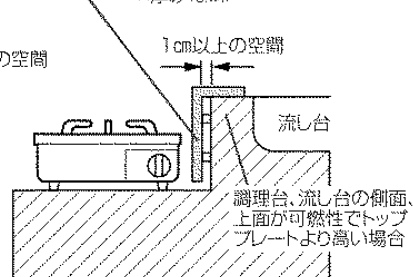
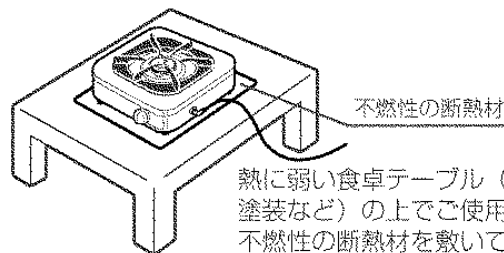
『ガスコンセント』は、ガスコードなどを取り付けると自動的に開栓し、取りはずすと自動的に閉栓します。

◆ふたを開ける
ふたの右端を押します。

◆取り付ける
"カチッ"と音がするまで差し込みます。

差し込む　カチッ　ソケット

◆取りはずす
右端にあるふたを押します。

機器の設置 （つづき）

●設置場所

●強い風の吹き込まない場所・丈夫で水平な場所
●付近にカーテンなど燃えやすいものがない場所
●機器の上に湯沸器のない場所
●機器を使用した場合ガス栓が加熱されない場所
●落下物の危険のない場所
●機器の上に樹脂製の照明器具のない場所
●周囲に可燃物（木製の壁・モルタル、タイル、ステンレスなどを張り付けた壁・棚など）のある場合
・トッププレートより上面の側面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離す。
・上記の距離がたもてない場合は壁面に別売の防熱板を取り付けて設置する。

お願い
●防熱板はお買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。
●指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。

不燃性の断熱材

熱に弱い食卓テーブル（うるし、塗装など）の上でご使用の際は、不燃性の断熱材を敷いてください。

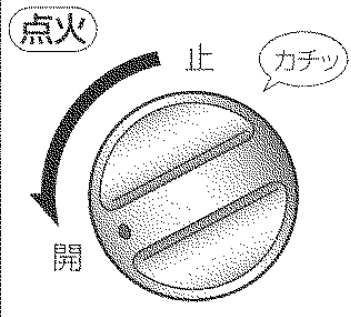
使いかた

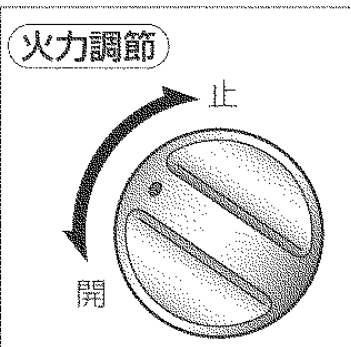
1. 準　　備

器具栓つまみが「止」の位置にあることを確かめ、ガス栓を全開にしてください。

2. 点　　火

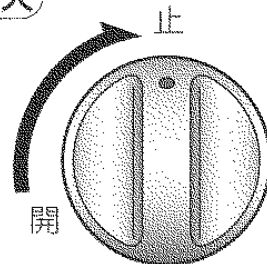
器具栓つまみを押しながらゆっくり左へ「カチッ」と音がするまで回し、バーナーに点火したことを確かめてから立消え安全装置が働くまでそのまま2〜3秒押し続ける。

⚠注意
■万一、点火しないときは器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をしてください。

3. 火力調節

器具栓つまみを回し火力調節する。

お願い
コンロバーナーを弱火にしたとき、バーナーキャップの中央に近い丸穴から出ている火が消えることがありますが、異常ではありません。

使いかた（つづき）

4. 消　火

器具栓つまみを「止」の位置まで確実に回し、消火したことを確認する。

お願い
- 幼いお子様のいたずらによる火災防止やガス漏れ防止のため、機器から離れるときは念のためお部屋のガス栓を閉めてください。
- コンロバーナーは消火時にポンという音がする場合がありますが、これは火が消えた時の音で異常ではありません。（コンロバーナーに風が当たるような場合は、ポンという音がしやすくなります。）

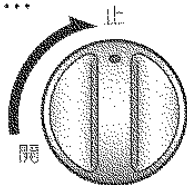
立消え安全装置について

●立消え安全装置

煮こぼれなどで火が消えると、ガスを自動的に止めます。

●立消え安全装置が作動したら…

使用中、火が消えたときは?
すぐに器具栓つまみを「止」の位置にし、消火の状態にしてください。

再点火するときは?
周囲にガスがなくなるまでしばらく待って、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

お願い
- ●立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとくの上にのせてください。（煮こぼれにも注意してください）
- ●炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。

日常の点検とお手入れのしかた

日常の点検

- ■機器周辺に燃えやすいものが置いてありませんか。
- ■バーナーキャップ、ごとくなどは正しくセットされていますか。
- ■ゴム管の接続は確実ですか。
- ■ゴム管は傷んでいませんか。
- ■立消え安全装置（炎検知部）が汚れていませんか。
- ■バーナーの炎口が煮汁などでつまっていませんか。

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。

※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合せください。

- ●点検・お手入れの前には、必ずガス栓を閉めて機器が冷えてから行ってください。
- ●けがをしないように手袋などをはめて行ってください。また、各部品の突起物には注意し、強く当たらないよう気を付けてください。けがをすることがあります。
- ●機器本体に水をかけたり、丸洗いしないでください。
- ●お手入れ時は、バーナーキャップ・ごとく・トッププレートは取りはずせます。それ以外の部品は絶対に取りはずさないでください。
  - ・取りはずした部品は「機器の設置」を参照して取り付けてください。

お手入れ

お願い
- ●アルカリ性洗剤を使用しますと機器の塗装がはがれることがありますので使用しないでください。
- ●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。
  もしはがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスで新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

トッププレート

- ■表面が汚れたら、そのつどぬれふきんでふきとります。
- ■汚れのひどいときは、中性洗剤で汚れた部分を湿らせておき、しばらくしてからスポンジたわしや布などでふきとります。

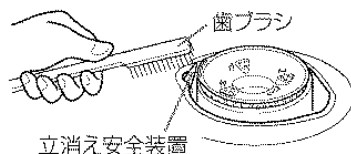
お願い
万一、トッププレートのねじを取りはずし、お手入れされた場合、取り付け時は四隅をしっかりと押さえつけ、ねじを2個所締め付けて確実に取り付けてください。

⚠注意

■トッププレートが確実に取り付けられているか確認する
確実に取り付けられていないと、バーナーの炎がトッププレートのしる受け部の下にもぐり込み、火災や機器焼損の原因になります。

日常の点検とお手入れのしかた（つづき）

立消え安全装置

■煮こぼれなどの汚れは布でふきとる。
■汚れのひどい場合は歯ブラシなどの柔らかいブラシで掃除してください。

お願い
●固いブラシでは決してみがかないでください。（故障の原因）
●水気は必ずふきとってください。

機器本体・ごとく

■中性洗剤（食器野菜洗い用）で汚れを落とし乾いた布で水気を十分ふきとります。

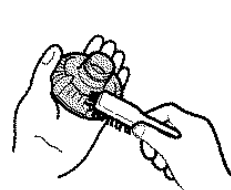
⚠警告

■機器ごと丸洗いしない
丸洗いされた場合、バーナー本体から水が入りガスの通路を妨げ、異常燃焼を引き起こし火災の原因になります。

バーナーキャップ

水洗いする

（煮こぼれで目づまりしたり汚れがひどい場合は、ブラシまたはキリ状のもの（はり金など）で掃除する）

水洗いする

ブラシで目づまりを取り除く

キリ状のもので目づまりを取り除く

お願い
●バーナーキャップをお求めになる場合はコードNo.151-305-000（塗装なし：RN-201ESの場合）、No.151-370-000（黒塗装付：RN-201FSの場合）のものを使用してください。これ以外のものは使用できません。
●水洗いした後必ず水気をとってください。（異常燃焼の原因）
●取り付けた後、正常に燃焼するか確認してください。
●バーナーキャップの表面（黒い部分）を台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤でお手入れをすると黒い部分がはがれることがあります。万一はがれた場合でもそのままご使用いただいて問題ありません。（RN-201FSの場合）

故障かな?と思ったら

⚠警告

■使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する
あわてずガス栓を閉めてください。

調べてみると故障でない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

現象	原因	処置
・点火しない ・点火しにくい ・点火してもすぐ消える	ガス栓の開き忘れ	お部屋のガス栓を全開にしてください。
	バーナーキャップの取り付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。
	トッププレートの取り付け不良	正しくセットしてください。
	アルミはく製しる受け皿を使用している	アルミはく製しる受け皿を使用しないでください。
	バーナーキャップの炎口部が水滴でふさがっている	炎口部の水滴をふきとってください。
	立消え安全装置（炎検知部）がぬれたり、汚れたりしている	立消え安全装置（炎検知部）のお手入れをしてください。
	ゴム管の中に空気が残っている	点火操作を繰り返してください。 ※はじめての場合は点火するまでしばらく時間がかかります。
	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がり、つぶれを直してください。
・炎が安定しない ・異常音をたてて燃える ・なべにススが付着する ・使用中、炎が消える	バーナーキャップの取り付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。
	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。
	立消え安全装置（炎検知部）がぬれたり、汚れたりしている	立消え安全装置（炎検知部）のお手入れをしてください。
・ガスの臭いがする	ゴム管がひび割れたり、穴があいている	ガス栓を閉め、新しいゴム管と交換してください。
	ゴム管が確実に接続されていない	ゴム管を確実に接続してください。

なお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

故障かな?と思ったら （つづき）

こんなときは異常ではありません

点火しにくい	朝一番で使用するときやはじめて使用するときは、ゴム管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。点火操作を繰り返してください。
点火・消火の時、音がする	点火時・消火時に「ボン」という音がすることがありますが、これは点火音、消火音で異常ではありません。(消火時にはしばらくしてから音がする場合もあります。)
炎が赤い	加湿器を使用している場合は水分中のカルシウムにより炎が赤くなることがあります。
炎が均一でない	バーナーの炎は、立消え安全装置（炎検知部）、ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。
使用中「シャー」という音がする	燃焼に必要な空気が通過する音で、異常ではありません。
点火後や消火後にキシミ音がでる	加熱や冷却される際に、金属が膨張・収縮して起こる音です。
バーナー本体（ステンレス製）が変色する	炎の熱や煮こぼれにより、バーナー本体が変色することがありますが、使用上問題ありません。

アフターサービス

修理を依頼されるときは	『故障かな?と思ったら』の項をご確認いただいても直らない場合、あるいはよくわからない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。修理依頼の際は、次のことをお知らせください。 （1）お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印等） （2）品名…RN-201ES　機器コード…11-080-01-00375 （3）現象…点火しないときはできるだけくわしく （4）訪問ご希望日
保証について	取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめいただき、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できるときは、有料で修理いたします。（保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ただし一般家庭以外で使用される場合は除きます。）
補修用性能部品の保有期間について	補修用性能部品保有期間は、当製品の製造打切後5年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）
転居されるとき	ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、もよりの東京ガスまたは転居先のガス事業者にご相談ください。この場合、保証期間内でも、調整・改造に要する費用は有料となります。
アフターサービスなどについてわからないとき	・お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。 ・別添の共通お問い合わせ先を参照してください。

長期間使用しない場合

■お部屋のガス栓を必ず閉めてください。（つまみのないガスコンセントの場合は、ガスコンセントからソケットをはずす）
■ガス通路部分はほこりが入らないように機器のホースエンドやガスコードの接続口には必ずキャップをしてください。
■お手入れをしておくと次回使用するときに便利です。

仕　様

品　名	RN-201ES、RN-201FS
型式の呼び	RTS-1NDA
型式名	RTS-1NDA
種　類	一口ガスこんろ
点火方式	圧電点火方式
安全装置	立消え安全装置
外形寸法	高さ99㎜×幅293㎜×奥行296㎜
質量(本体)	1.8kg

ガス接続	9.5㎜φガス用ゴム管
付属品	取扱説明書(保証書付)

使用ガス 使用ガスグループ		1時間当たりの ガス消費量	型式の呼び
都市ガス	12A	3.26kW	RTS-1NDA
	13A	3.50kW	

保　証　書

ガスコンロ
品　　名　RN-201ES、RN-201FS
型式の呼び　RTS-1NDA

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガスの供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、本体を対象にします。付属品は対象外です。
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に保証書をご提示ください。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   (10) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社　〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者　リンナイ株式会社　〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

■修理記録

年　月　日	修　理　内　容	サービス員印

■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時に、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

1NDA-32AX03(00)
XE-26
06000004076290